

福島県二本松市

観光・農業・商工業の連携と雇用創出により、
「地域の誇りに満ちた活力あるまち」を目指します。

産業部 商工課 企業誘致係

TEL : 0243-55-5121

(平日8:30-17:15)

<https://www.city.nihonmatsu.lg.jp/>

(2024/11 掲載)

当市は、首都圏をはじめ関東圏からの交通アクセスに優れ、特定重要港湾を抱える仙台市や新潟市へのアクセスも良く、製造や物流などいずれの企業様にとっても、ご活躍いただける立地と自負しております。

進出企業の経営支援を目的とした立地奨励金などの補助制度も用意しています。

また、高校生対象の企業ガイダンスを開催するなど人材確保支援にも努めています。

歴史と伝統が息づく観光都市でもある二本松市への進出を是非ご検討ください。

福島県二本松市

人口 : 50,933人 (2024年4月現在)

面積 : 344.42km²

交通アクセス :

東北自動車道二本松IC

JR東北本線二本松駅、安達駅、杉田駅

福島県のほぼ中央に位置する人口約5万人の都市です。東北新幹線、東北自動車道などの交通アクセスに優れ、日本百名山の安達太良山や、春は桜、秋は菊が咲き誇る県立霞ヶ城公園などを有する東北屈指の観光都市でもあります。



二本松市を勧める4つのポイント

ポイント①

大動脈「国道4号」と高速交通網に恵まれた好立地。

東北自動車道のICのすぐ近くを東北の大動脈「国道4号」が南北に縦貫し、太平洋と日本海を結ぶ磐越自動車道とのJCTまで12^分ほどで到達します。鉄道アクセスも良く、JR東北本線二本松駅から東北新幹線の乗降駅まで、約25分ほどで到着します。

ポイント②

県都福島市、商都郡山市の中間という好条件。

福島県の中心都市である行政都市「福島市」と商業都市「郡山市」の両都市に挟まれており、近隣市村を含めた人口規模は、R6年4月時点で約68万人に達します。生産、流通、人材など、あらゆる面で両都市圏の規模を活かした事業展開が見込めます。

ポイント③

立地から操業まで頑張る企業を応援する制度。

工場等の新增設にかかる市の固定資産税相当額を5年間補助する「工場等立地奨励金」のほか、市民を一定基準以上雇用された場合に「雇用奨励金」を交付するなど、操業時の負担軽減を図り、企業の安定操業をサポートします。

ポイント④

ほんとの空の下、自然に恵まれた良好な生活環境。

詩集「智恵子抄」で詠われた「ほんとの空」がある日本百名山の安達太良山の下、豊かな自然環境に恵まれた良好な生活空間が広がり、企業の皆様が元気に働けるフィールドが広がっています。

武陽食品株式会社 東北第二営業所・ 飼料部福島営業所



当社は、業務拡大のため、営業所の移転用地として二本松市とその近郊を中心に検討し、二本松市が開発した長命工業団地に新事務所と新倉庫を建設しました。

長命工業団地は主要幹線道路や東北自動車道二本松ICに近く、物流面での利便性が高いことが、他の営業所との配送連携にとっても有利でした。

また、二本松市は企業誘致に積極的で、進出企業に対する補助金や税制優遇制度などのサポートが充実しており、判断の大きな後押しになりました。

新営業所兼倉庫は、2021年6月より稼働しております。二本松市の地域とともに末永く発展できるように取り組んでまいります。

主な団地紹介

長命工業団地 詳細はこちら

規模：9.7ha
交通アクセス：
東北自動車道
二本松ICから4km
分譲実績：5件
販売中物件数：2件

国道4号の『沿線』に立地し、東北自動車道二本松ICからわずか4^{キロ}と、首都圏や宮城県への交通アクセスも抜群です。

また、太平洋と日本海を結ぶ磐越自動車道の郡山JCTまで約12^{キロ}ほどと、広域での移動、輸送における利便性は、極めて高いです。



<他団地概要>

団地名	規模	交通アクセス
高田工業団地	33.6ha	東北自動車道二本松IC 3 km
平石高田第二工業団地	48.5ha	東北自動車道二本松IC 5 km
宮戸工業団地	34.2ha	東北自動車道二本松IC 4 km
安達工業団地	18.6ha	東北自動車道二本松IC 8 km

自治体担当者から立地検討企業の皆様へ

産業部 商工課 企業誘致係



歴史と伝統が息づく魅力ある『にほんまつ』 「戒石銘」の精神で誠実にサポートいたします

江戸時代は、旧二本松藩の城下町であり、維新时期では、奥羽越列藩同盟の元、忠誠を誓い、故郷を守り散った先人たち。武士や職人の町でもあったことから、実直で優秀な人材が多いと評価いただいています。二本松の提灯祭りをはじめ、伝統行事も盛んな魅力的なまちで、観光は、市の主要産業の一つです。

「戒石銘」とは、旧二本松藩主が藩士への戒めとして、「俸給は人民が苦勞して働いた賜物であり、それを忘れ軽んじたら天罰が下る」と刻ませた巨石で、国指定の史跡です。この精神を大切に、企業の皆様とともに考え、誠実に取り組んでまいります。少しでも、本市に興味を持っていただければ幸いです。

二本松市企業立地のご案内

https://www.city.nihonmatsu.lg.jp/shigoto_sangyo/kigyouriichi/seido/